

# プログラム

## 11月5日（土） 要事前予約・先着20名（バス代3,000円現地徴収）

予約申し込みURL <https://fukushima-dialogue.jp/entry202211/>

10:00集合 ～12:30	富岡駅（10:05 富岡駅着下り線あり） 富岡町ツアー ガイド：秋元菜々美さん 中学校の時に富岡町で被災。現在富岡町で語り部活動などを行う 秋元さんに富岡町をご案内いただきながらお話を伺います。
12:30～13:30	昼食 さくらモール富岡
14:00～16:00	榎葉町木戸川漁協ツアー ガイド：鈴木謙太郎さん 鮭と鮎の放流などを行う海の漁協とはまた違う木戸川漁協の震災後 の状況と現在について、鈴木さんにお話を伺います。
16:30 解散	富岡駅 17:00頃：いわき駅

## 11月6日（日）ならばCanvas 参加費無料・zoom配信あり

Zoom申し込みURL <https://fukushima-dialogue.jp/zoom202211/>

9:30	開会の挨拶：安東量子（NPO福島ダイアログ 理事長） 10分
9:40-10:05	秋元さんの経験談：秋元菜々美（富岡町） 20分+5分
10:05-10:30	ダイアログの経緯から福島復興プロセスを振り返る 20分 +5分 ジャック・ロシャール（前ICRP副委員長・NPO福島ダイアログ）
10:30-10:45	休憩
10:45-11:10	チェルノブイリ事故後のコア・プログラムでの若い世代の役割 ティエリー・シュナイダー【録画】（CEPN）20分+5分 質疑応答：ジャック・ロシャール
11:10-11:35	山木屋とのかかわり：佐々木大記（筑波大学大学院）20分 +5分
11:35-12:35	昼食休憩（60分）
12:35-12:45	ダイアログのルール説明（10分）
12:45-14:15	ダイアログⅠ ファシリテーター：安東量子（90分）
14:15-14:45	休憩（30分）
14:45-15:00	オンラインからの声（15分）
15:00-16:00	ダイアログⅡ（60分）
16:00-16:15	休憩（15分）
16:15-16:30	まとめ 児山洋平（NPO福島ダイアログ）+小林智之（福島県立医科 大学）（15分）
16:30-16:45	総合議論—オンラインからの質問
16:45-17:00	おわりの挨拶：菅野源勝（NPO福島ダイアログ 副理事長） 15分

## ダイアログ参加者 順不同（参加表明順）

- ・秋元菜々美（富岡町）
- ・佐々木大記（筑波大学大学院）
- ・廣瀬辰馬（福島大学）
- ・松川希映（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科）
- ・須佐菜奈（自治体保健師）
- ・遠藤瞭（新潟大学理学部物理学科）
- ・義岡翼（大熊未来塾）
- ・齋藤真緒
- ・小泉良空
- ・井関耕平（百姓）

### 注意事項

11月5日土曜日のツアーは、マイクロバスによる移動を行います。

バス代として、現地で現金3,000円を頂戴します。（6日ダイアログ参加者は1,500円）

以下のURLから事前予約をお願いします。

<https://fukushima-dialogue.jp/entry202211/>

昼食は、さくらモール富岡で各自、自由行動とします。（イトインコーナーとスーパーあり）

天候によっては、雨具の準備をお願いします。

11月6日のダイアログは、事前予約なし、参加費無料で会場でご覧いただけます。

Zoom配信も行いますので、以下のURLからお申し込みください。

<https://fukushima-dialogue.jp/zoom202211/>

### 協賛金のお願い

第24回ダイアログは、自由闊達な議論を行えるように、運営費を自費で行うことにしました。一口 500円～で何口でも可となっています。皆さまのご支援によって、未来に向かって自由に語れる場を作りたいと思っています。ご支援、ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

詳細はこちらから→[https://fukushima-dialogue.jp/bk/202211\\_supprt.html](https://fukushima-dialogue.jp/bk/202211_supprt.html)

※概算としては、zoomの中継委託費、会場運営費、通訳費、消耗品費、参加者交通費等で40万円程度を見込んでいます。